

# **PINSONIC<sup>®</sup>**

# **Thermal Bonding**

# **Machine**

**UNDER PATENT LICENSE FROM CROMPTON & KNOWLES CORP.**



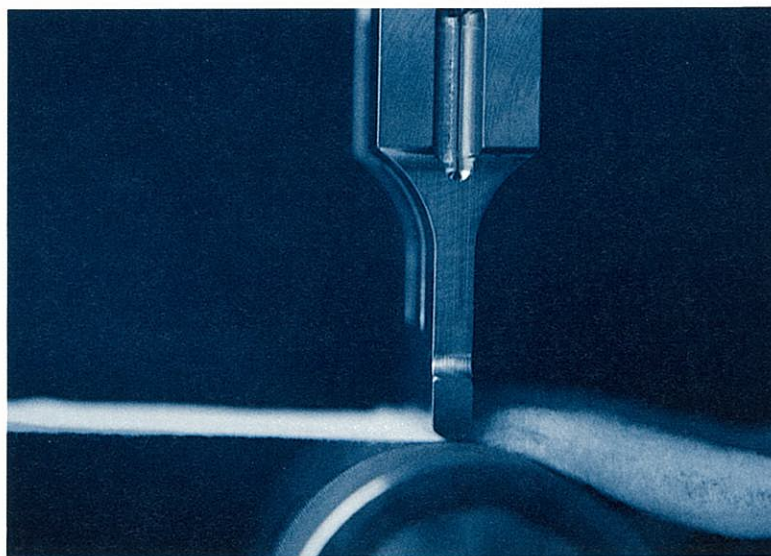
## **NIKKO TECNO CO., INC.**

Tokyo Head Office No. 6-2, 3-CHOME SHIBUYA SHIBUYA-KU, TOKYO  
TEL:(03)5466-2600 FAX:(03)5466-2608  
Osaka Branch No. 1-18, TOYOTSU-CHO SUITA-CITY, OSAKA  
TEL:(06)6192-4650 FAX:(06)6192-4655



# "PINSONIC"®とは

超音波による振動エネルギーを利用することによって、熱可塑性繊維を熱融着させる装置で、合成繊維100%または合成繊維とセルローズ系繊維の混紡より作られたノン・ウーブン・ファブリック・ウェブを連続的に熱融着させて、張力のあるシート状に加工する画期的な熱融着装置(サーマルボンディングマシン)であります。

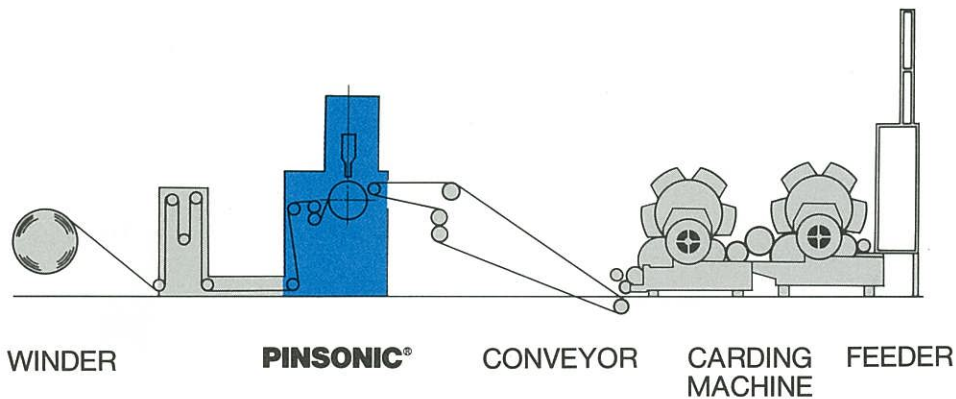


## "PINSONIC"®の特徴

- 1** ウェブの固着は、樹脂のような接着剤を一切使用せず、合成繊維自身の融着によって行なわれ、しかもこの融着は超音波の振動エネルギーが伝えられたポイントだけで起こるため、でき上がったウェブは柔らかく、ボリューム感のある製品になります。
- 2** "PINSONIC"®は、カレンダー方式のサーマル・ボンディング・マシンのように、運転前にロール加熱のための準備時間が不要で、スイッチオンと同時に熱融着加工ができます。したがって、"PINSONIC"®は非常に高効率の生産が可能です。
- 3** 消費電力は、超音波による振動エネルギーを利用していますので、カレンダー方式に比べ、1/10以下に低減できます。
- 4** ウェブ加工速度はその目付および、材質によって異なりますが、最高毎分100mまで可能であり、ラインの高速化、並びに全ラインのコンピュータ化が容易にできます。
- 5** 従来のカレンダー方式およびホットアードライヤー方式ですと、ウェブ両端と中央部に於いて温度差が生じ、均一な融着効果を得ることは難しいのですが、この"PINSONIC"®では小幅の振動子を幅方向にいくつか配列してあり、各振動子の発振する振動エネルギーは均一なため、ウェブ全幅に均一な融着ができます。
- 6** ウェブの融着パターンは、パターンロールを交換することによって行ないますが、この"PINSONIC"®は構造上、パターンロールの交換を短時間で容易に行なうことができます。
- 7** この"PINSONIC"®は、ウェブ融着以外にも、フィルム、織物などのパターン・ボンディングやパターン・エンボスイングなどの用途にもパターンロールを交換するだけで応用できます。



# PROCESS CHART AND DIAGRAM FOR DRY SYSTEM OF NON-WOVEN



## "PINSONIC" 機器仕様

例. ウェブ加工幅1,500mm用

型番: W1500

加工ウェブ幅: 最小 180mm  
最大 1,500mm

加工速度: 7~100m/min

超音波発振器: 最大出力 1,200W/1台  
周波数 19.5KHz  
台数 9台

パターンロール: 250mmφ×1,550mmL

パターン種類: ドット・パターン

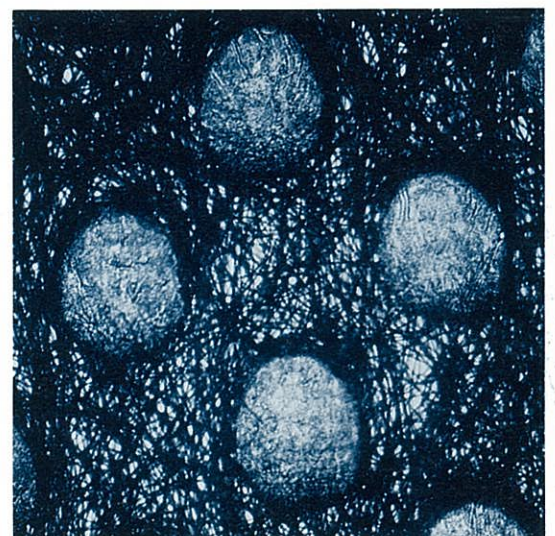
圧縮空気: 6kg/cm<sup>2</sup>G

電源: 220/200V 60/50Hz 3PH  
6KW(超音波発振器用)、6KW(駆動用)

全重量: 約5,000kg(巻出しおよび巻取り装置を含む)  
寸法: 3,000mmW×6,000mmL×2,500mmH  
(巻出しおよび巻取り装置を含む)

その他: 1,000mm幅、2,000mm幅、2,500mm幅、3,000mm幅  
並びに3,500mm幅の各機種を取り揃えております。

注. 上記記載の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



融着点の拡大写真 (×20)